



● ばね指とドケルバンって何？ ●

『ばね指』も『ドケルバン』も手の腱鞘炎です。腱鞘炎とは、指を動かすための腱（筋肉の先のひもになっているところ）「さや（腱鞘）」（腱の浮き上がりを押さえるトンネル）の炎症です。

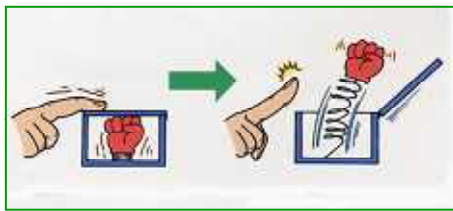
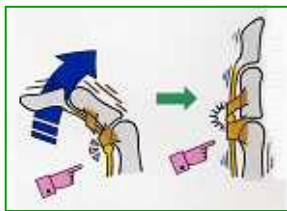
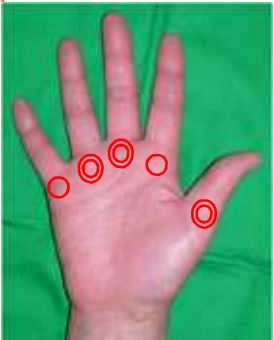
原因は使い過ぎや女性で妊娠中、産後、更年期などホルモンバランスのくずれによることもあります。ばい菌による化膿性腱鞘炎やリウマチ性腱鞘炎とは違います。



整形外科医
坂本 和陽

ばね指：ひどくなると指はじきをした時のように指が伸びたり(曲がったり)するので、ばね指といいます。

母指（親指）から小指の付け根におきますが利き手の母指、中指、環指（薬指）が多いようです。

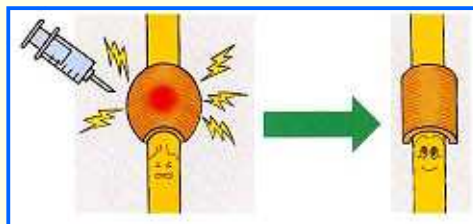


引っかかりが取れる時、ばねのように指がはじけます

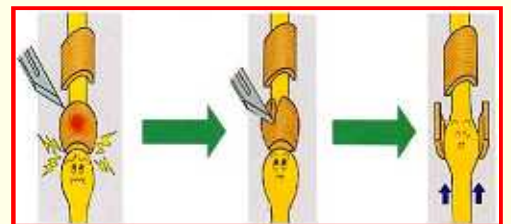
治療法は・・・

1. 炎症を抑える薬を飲む
2. 固定(安静をとる)
3. 炎症を抑える注射
- ↓ (だめなら)
4. 手術(腱鞘切開)

注 射



手 術



ドケルバン病 (deQuervain - フランス人の医師)

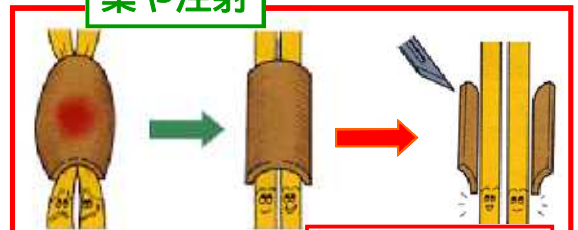


特徴的な母指（親指）の付け根におきる腱鞘炎です

トンネルの中を母指を伸ばす腱が走っています

治療はばね指と同じように行います

薬や注射



だめなら手術

診断法



母指を中に入れて握り手首を小指側にひねると痛みが強くなります
フィンケルステインテストといえます